



## プレスリリース

平成30年6月5日（火）  
福島県観光交流局県産品振興戦略課  
担当 主幹兼副課長 十二所 謙  
電話 024-521-7296（内線 2981）

# 世界的デザイナーが福島の工芸品とコラボレーション！ コシノジュンコ氏が内堀知事を表敬訪問します！

県では、平成30年度重点事業「クリエイティブ伝統工芸創出事業」において、昨年度に引き続き、世界的なデザイナーであるコシノジュンコ氏を始めとしたクリエイターと県内伝統工芸・地場産業事業者とのコラボレーションによる商品開発を実施します。付加価値の高い商品を開発することで、販路の開拓・拡大を目指してまいります。

事業開始に先立ち、コシノジュンコ氏が下記のとおり内堀知事を表敬訪問しますので、ぜひ取材くださるようお願いいたします。

### 記

#### 1 日時・場所

平成30年6月8日（金） 11時～11時10分（知事室）

#### 2 表敬者

コシノジュンコ氏

鈴木 順之氏（JUNKO KOSHINO(株)常務取締役）

川又 俊明氏（シンクシンク(株)代表取締役）

※詳細はプロフィールのとおり

#### 3 その他

懇談の後、知事と表敬者による記念撮影を行う予定です。

### ※参考 クリエイティブ伝統工芸創出事業について

#### （1）事業目的

伝統工芸・地場産業が抱える「消費者のライフスタイルや価値観の変化による需要減少」や「人材・後継者不足」などの課題解決のために、クリエイティブな視点を持つ外部人材の活用を通じた高付加価値な商品開発を行うとともに、販路の開拓・拡大、将来的な担い手の確保を図る。

#### （2）事業内容

##### （ア）クリエイターと県内事業者とのマッチングによる商品開発

コシノジュンコ氏を始めとしたクリエイターとのマッチングにより、付加価値の高い商品開発を行う。

##### （イ）首都圏等における販路拡大

発信力の高い首都圏や海外等に期間限定ショップを設け、販路拡大を目指す。

##### （ウ）将来的な担い手の確保に向けた取組

伝統工芸や地場産業の従事者・学生等がデザインやマーケティング等について学ぶ場を設置し、後継者育成に繋げる。

※今回の表敬訪問は上記（ア）に関連して実施するものです。

（裏面あり）

## ※参考 表敬者プロフィール

### ○コシノ ジュンコ氏



大阪府岸和田生まれ。小篠3姉妹の次女。

文化服装学院在学中、新人デザイナーの登竜門といわれる装苑賞を最年少の19歳で受賞。

東京を拠点とし、昭和53年～平成12年までパリコレクションに参加。北京、ニューヨーク、ベトナム、キューバ、ポーランド、ミャンマーなど、世界各地にてファッションショーを開催。

東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会文化・教育委員。

平成29年11月、文化功労者に選出。

＜本県との関わり＞

平成28年度からクリエイティブ伝統工芸創出事業にデザイナーとして参加。

平成29年10月、ふくしまクリエイティブクラフトアカデミー初代校長に就任。

### ○ 鈴木 順之（すずき よりゆき）氏

コシノジュンコ氏の長男。

青山学院高等部を卒業後、ロンドン芸術大学チェルシー・アート&デザインにて空間デザインを学び、帰国後、PUMA japanのクリエイティブディレクターを経て、グラフィックデザインや空間デザイン、プロデュース業に携わる。

明治大学商学部にてファッションビジネス実践研究の特任講師としても活躍中。

JUNKO KOSHINO (株) 常務取締役として、中国・インド・ブラジル・ポーランドなど海外での事業展開や、国内での商品開発・ブランド構築を行っている。

### ○ 川又 俊明（かわまた としあき）氏

早稲田大学卒業後、10万人以上が来場するアートイベント「TOKYO DESIGNERS WEEK」を主催するDESIGN ASSOCIATION NPOにて、15年に渡り統括プロデューサーを務めた後、独立。

ロンドン、パリ等における海外展示会も手がけ、青森県弘前市の伝統的工芸品をプロデュースし、ミラノへ出展した。

ものづくりに挑む若き匠の支援プロジェクト「LEXUS NEW TAKUMI PROJECT」のサポートメンバーを務める。

当事業には昨年度に引き続きプロデューサーとして参加し、県内事業者とクリエイターのマッチングを実施する。